



藤沢記者クラブ各位

下水道生まれの肥料の名称が 「循環肥料ふじまる」に決まりました！

藤沢市では、下水道の浄化センターで発生する「水をきれいにする過程」で集めた「よごれ(下水汚泥)」を燃やした「灰」を「肥料」として生まれ変わらせる取り組みを進めています。

下水汚泥を燃やした灰は、肥料の三要素の一つである「りん酸」が豊富に含まれており、「菌体りん酸肥料※」として登録することで、肥料そのものや肥料原料としての利用が可能になりますが、肥料としての登録には「名称」が必要になるため、親しみやすい名称を皆様から募集（令和7年7月25日(金)から8月31日(日)まで）したところ、「117件」の応募がありました。

名称の選考は、藤沢市下水道運営審議会委員の皆様にご協力いただき、藤沢市の下水道生まれの肥料に親しみやすい名称として、「循環肥料ふじまる」が投票により決定いたしました。

今後、決定した名称で、「菌体りん酸肥料」の登録を進め、肥料としての利活用を目指してまいります。

※ 菌体りん酸肥料

品質管理が徹底されることにより、成分濃度が保証できる、他の肥料と混ぜて販売できるなど、様々なメリットがある肥料として令和5年に創設された公定規格です。



2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

【この資料に関する問い合わせ先】
藤沢市 道路下水道部 下水道施設課
担当： 田中、高橋、名嘉山
内線： 4533
直通： 0466(50)8254



藤沢市下水道
マスコットキャラクター
「ふじまる」